

令和4年度 春季高校総体における新型コロナウイルス感染防止対策について

滋賀県高等学校体育連盟バレーボール専門部

日本バレーボール協会が策定した『JVAバレーボールガイドライン』を参考に、以下のように感染防止対策を講じた上で大会を実施いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 大会運営全般について

- ・本部に感染対策責任者を設置する。責任者は、専門部の専門委員長とする。
- ・各会場に感染症対策担当者を配置する。担当者は会場責任者とする。
- ・参加者から、新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、保健所と予め検討しておく。
- ・万が一感染が発生したときには、保健所からの要請に従い、感染拡大防止に協力する。

2. 会場運営について

- ・試合中も窓やカーテンなどはできる限り開放し、換気を行います。
- ・試合時のベンチは3個とし、コートチェンジの移動前、また試合終了後に各チームで消毒をお願いします。(消毒液と雑巾はベンチ下に常備しておきます。これは専門部が用意します。)
- ・選手同士の密接を防ぐために、アップゾーンをできるだけ広くします。
- ・本部やI F席についても十分に間隔をあけ設置します。
- ・ラインフラッグやI F席の消毒は、その試合の審判団で行ってください。(消毒液などはチームで用意してください。)
- ・決勝での交代パドルは使用しません。

- ・開館(試合コートに入場し、ボールを使わずに練習を開始できる時間。練習会場に入場し、ボールを使った練習を開始できる時間)、合同練習開始(試合コートにおいて、ボールを使った練習ができる時間)、競技開始は下記のように定めます。開場(体育館に入れる時間)は、各体育館によって異なります。

ただし、各体育館の開場時間やコート準備の様子によって、遅れる場合があります。

午前開館 8:30 合同練習開始 9:04 競技開始 9:30

午後開館 13:00 合同練習開始 13:34 競技開始 14:00

また、試合後はできる限り早く撤収をしてください。(補助役員などになる場合を除く。)

- ・更衣場所は広さにゆとりを持たせます。利用者同士が密になることを避けるようにしてください。
- ・公共の体育館の観覧席における待機場所はチームごとに指定し、各チームは席を空けて座るなどの工夫をしてください。また、使用した場所については、退館時に各チームで消毒をお願いします。(消毒液などはチームで用意してください。)

～ 午後からの試合の開場・開館について ～

① 学校会場

各会場校から使用上の注意や更衣場所、更衣場所に入れる時間など、連絡をしてもらいます。13時に体育館へ入れる予定ですが、午前のチームが体育館から出るまでは体育館外で待機となります。

② 公共の体育館会場

13時から観客席に入り更衣できる予定です。また、午前のチームがフロアに残っていない場合は、コートでのボールを使わない練習も可能です。ただし、午前のチームが会場内に残っている場合は、入館を待っていただく場合があります。各会場担当者の指示に従ってください。

3. チーム関係者(顧問、学校関係者、監督・コーチ登録をしている者、選手)について

○ 全般

- ・マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、手洗いなど基本的な衛生ルールを遵守してください。
- ・会場への移動時においても、各自で新型コロナウイルス感染防止対策を講じるようにしてください。
- ・ごみは、各自で持ち帰ることを徹底してください。
- ・参加チームの感染症対策責任者は、顧問とします。
- ・監督、コーチ、マネージャー、控え選手等は大声を出さないようにしてください。また、常時マスク着用をお願いします。
- ・競技中はコート内の選手6人のみ声を出すことを許可します。また、監督もマスクを着用したうえで声を出して指示することができます。コーチ、マネージャー、コート外の選手は声を出さないようにしてください。
- ・飲食時においても衛生面に注意するとともに、周囲の人となるべく距離を取り、対面を避け、会話は控えるようにしてください。

- ・大会当日までの2週間については健康観察を行ってください。大会当日の検温結果などを「検温確認表」に記入し本部へ提出してください。その際、発熱など1つでも該当項目がある場合は、参加を見合わせていただきます。
- ・大会前後それぞれの2週間において、チーム内で新型コロナウイルスの感染が発生した場合、責任者は速やかに、所属高等学校および感染対策責任者（専門委員長）に報告してください。
- ・チーム関係者がPCR検査を受ける場合、感染対策責任者に報告してください。

○選手について

- ・競技中以外は、できるだけマスクを着用してください。
- ・試合前後の握手などは行いません。試合中、円陣やハイタッチ等選手同士の意図した接触はしないようにしてください。
- ・タオルやコップの共用、ドリンクの回し飲みなどは禁止します。
- ・ベンチに入れない生徒の観戦は認めるが、声を出しての応援は禁止します。また、鳴り物での応援はできません。ベンチメンバーと同様に「検温確認表」を提出してください。
- ・アップゾーンにおいて、声を出しての応援は禁止します。また、必ずマスクを着用してください。
- ・更衣場所では、マスクを着用し、会話は最小限にしてください。

4. その他

○大会参加を認めない要件

- ・以下に該当する場合は会場への来場を認めません。
（その結果、試合を行うことが出来なくなった場合は不戦敗となります。）
- ①所属校が新型コロナウイルスの感染による臨時休業期間中のチーム
- ②所属学級が新型コロナウイルス感染による臨時休業期間中の者
- ③新型コロナウイルス感染者あるいは濃厚接触者であり、静養期間中の者
- ④試合当日、発熱（37.5℃以上）がある者・体調不良の者。また、同居の家族に同様の症状がある者

○観客について

- ・チーム関係者（顧問、学校関係者、監督・コーチ登録をしている者、選手）以外、原則、無観客とする。ただし、以下の条件のもと保護者の観戦を認める。
- ①チーム関係者に準ずるよう、基本的な感染対策を徹底すること。声を出しての応援は禁止。
- ②上記の『大会参加を認めない要件』③または④に該当する場合は来場を認めない。
- ③最大15名とする。
- ④各チームで、『学校名』と『No.(1~15)』が記載されたネームタグを作成し、保護者は必ず身につける。
- ⑤保護者用の15名の検温確認表をHPに掲載します。1試合に1枚の検温確認表を用意し、名前、当日の検温や体調などを記入し、顧問が確認したうえ本部へ提出する。
- ⑥入館は、自チームの試合の公式練習から試合終了までとし、保護者への指示は各チームで行う。
- ⑦学校会場は、原則、車での乗り入れは禁止する。
- ⑧連続試合時も、換気を促すため、一旦退館すること。
- ⑨その他、本部の指示に必ず従うこと。
- ※今後の感染状況や各会場の意向により、観戦できない場合もあります。

○その他

- ・顧問、役員は、学校名と氏名がわかる名札を各自で用意し、会場内で携行してください。
- ・役員（理事）は、全日程において、8時半までに集合してください。また、審判など大会運営に閉館まで協力してください。
- ・午前の選手や顧問の先生については、午後の試合の審判や補助役員のために、午後からも残ってもらう可能性があります。ご協力をお願いします。

5. 競技方法など

- ・開会式は行いません。（チームへの連絡事項はできる限り事前に伝えておくようにします。）
- ・主副審はホイッスルの上からマスクを着用してください。または、電子ホイッスルを使用して下さい。
- ・試合間は15分とします。その間、できるだけ換気を行います。第4日目の試合間は別途指示します。
- ・病気や怪我による人数不足など、やむを得ない事由により出場を辞退するチームは、速やかに競技委員長に報告してください。
- ・出場辞退チームが出た場合、試合順等に大幅な変更（午後の試合が午前になるなど）が生じる可能性があります。その場合ご協力をお願いします。（関係チームには事前に連絡をいたします。）